

○希望坂について

北中だよりの名称ともなっている「希望坂」について紹介します。

本校は、昨年度から紹介していますが、昭和22年（1947年）に新制中学として、北茂安小学校の校舎を間借りしてスタートしました。金の原（現在の地）に数年かけ木造校舎が建てられますが、以前は松の木が生える小高い丘陵地で、それを切り開いてつくられたため、校門から学校敷地まで150Mほどの坂道を登らなければなりません。本校OBの方に聞いたところ、以前は遅刻坂とか地獄坂と呼んでいたそうです。昭和29年（1954年）3月に坂の入り口に校門設置、昭和34年（1959年）に皇太子・皇太子妃（現天皇・皇后両陛下）成婚記念で桜の木20本植樹、昭和48年（1973年）3月に生徒によって「希望坂」と命名され、現在に至っています。



希望坂



「希望坂」命名

「これからの未来を背負っていく、私たち北茂安中学校の生徒は、将来の「夢」の実現に向け大きな希望をもって中学生活を送ろう。」という気持ちを含めて、北中の生徒によってこの坂に名前がつけられました。

昭和48年3月